学校法人 平松学園
大 分 歯 科 専 門 学 校
医療専門課程・歯科衛生士科

令和４年度　学校関係者評価委員会報告書

学校法人平松学園大分歯科専門学校は令和４年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、令和５年９月２６日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します

１．学校関係者評価委員

名　前	所　　属	出欠
木村ひとみ	大分赤十字病院歯科口腔外科・ 大分県歯科衛生士会	出席
三浦慶子	毛利歯科医院	出席

２．議事報告

ガイドラインの評価・項目	評価・意見など
（1）教育理念・目標	「教育理念」や「教育計画」の自己点検報告について、概ね妥当であると評価された。
（2）学校運営	「運営方針に沿った事業」、「情報公開」、「教務や財務の組織整備」について、妥当であると評価された。
（3）教育活動	教育活動全般においてほぼ適切に行われており、妥当であると評価された。一昨年度からのカリキュラムの変更に関する評価も行いながら、効果的に修正・対応できるよう、評価委員と学校職員で情報交換を行っていくことで意見が一致した。
（4）学修成果	「資格取得に向けた取組」、「就職率の向上」、「退学者数の軽減」について、概ね妥当であると評価された。しかし、国家試験合格率については全員合格となるよう、自ら学ぶ・相互で高め合う姿勢が身につくようグループ学習など学生主体の活動を増やす。 また、成績不良者への補講の早期・持続的対応など学生個々の性格なども考慮しながら対応する。
（5）学生支援	学生支援全般において適切に行われており、妥当であると評価された。

（6）教育環境	「施設・設備の整備」や「防災対策の整備」については妥当であると評価された。 令和４年度は、リモート用 PC・マークシート読み取り機等を購入し国家試験対策の環境の改善に取り組んだ。
（7）学生の受入れ募集	概ね妥当であると評価されたが、受験者の増加の為、歯科衛生士の職業理解と歯科衛生士の将来性について、積極的に広報(個別高校訪問・ＨＰ・インスタグラム)を活用し、仕事フェア等で職業紹介を行うこととした。また、歯科医師会との連携も含め情報の共有を行い学校、歯科医師会、歯科衛生士会が協力し一層の努力をすることで意見が一致した。
（8）財務	特に問題なし。
（9）法令などの遵守	特に問題はなく妥当であると評価された。